

事業計画書の記載要領及び記載項目

1 提出書類の様式

提出書類は、原則として日本工業規格 A 4 の大きさとしてください。

なお、各項目のページ数の制限はありません。提出にあたっては、提出種類の下欄にページ番号を記載してください。

また、必要に応じて、資料を添付することができるものとします。

2 言語、通貨、単位等

提出書類に用いる言語、通貨、単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成 4 年法律第 5 1 号）に定める単位に限ります。

3 記載項目

次の各事項の項目ごとに考え方を分かりやすく記載してください。

(1) 住民の平等な利用の確保に関する事項

① 管理運営の総合的な基本方針について

指定管理者として何を目指すのか等、崎野自然公園の管理運営を行っていくうえでの総合的な基本方針を記載してください。

② 成果目標と自己評価について

どのような目標を設定するのか、また、自己評価の方法について記載してください。

③ 企業（団体）の社会的責任について（企業（団体）倫理規定や行動指針など）

企業（団体）倫理、法令遵守、環境管理（SDG s の達成や環境への配慮に関する取り組み）について基本的な考え方を記載してください。

(2) 崎野自然公園の適切な維持管理に関する事項

① 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理の方法について

植物管理及び清掃業務等の維持管理業務で、外部に委託する場合は、それらの業務の内容及び委託先選定方法などを含めた外部委託の考え方を記載してください。

また、仕様書の基準と異なる基準で、維持管理業務を実施する場合は、その方法と理由を説明してください。

② 維持管理について新しい発想、新しい観点からの提案について

実効性のあるものに限って、記載してください。

③ 利用者の安全確保策、事故防止策、施設の巡回点検、危険箇所等の早期発見やその措置について

④ 緊急時・事故発生時の対応等危機管理について

緊急事態を想定した研修や訓練等についても、記載してください。

(3) 崎野自然公園の効用の最大発揮と住民サービスの向上に関する事項

① 施設を活用した自主イベントの開催について

② 公園施設の活用について

※内容については、募集要項2～4ページを参照してください。

③ 他団体・地域との連携等について

④ 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映について

⑤ 利用者サービス向上につながる独自の提案について

(4) 管理に必要な人員及び財政的基礎に関する事項

① 職員の雇用形態、勤務形態、業務内容について

② 職員の配置、勤務ローテーションについて

職員の勤務ローテーションの考え方を記載してください。

- ③ 職員の人材育成の基本的な考え方、個人情報保護・情報公開を含む職員研修計画について
- ④ 持続的・安定的に運営できる財政的基盤について
- ⑤ 管理運営を実施するための人員の確保について

(5) 管理に係る経費の縮減に関する事項

① 収支計画の積算の考え方について

収支計画表は、5年にわたる計画を「様式5（附表1－1）」に、各年度の計画については、「様式5（附表1－2）」により記載してください。

指定管理料は、「5（1）指定管理料」に示す額を上限としてください。

② コスト削減の考え方について

指定管理者候補者選定評価基準

1 評価基準の位置付け

公の施設の指定管理者の指定を行うにあたって、施設の管理・運営するのに最も適した候補者を選定するための評価基準を示したものである。

2 基本的な考え方

- (1) 評価にあたっては、申請書類、プレゼンテーション及びヒアリングを基にして、設定された評価基準により採点し、合計得点を算出する。
- (2) 合計得点は、評価項目の得点の合計とする。
- (3) 選定にあたっては、得点の高い事業者を候補者とする。

3 評価基準

(1) 評価項目

1 平等利用の確保

- ① 管理運営の総合的な基本方針
- ② 成果目標と自己評価
- ③ 企業（団体）の社会的責任

2 施設の適切な維持管理

- ① 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理の方法
- ② 維持管理の新しい発想・観点からの提案
- ③ 利用者の安全確保策、事故防止策、施設の巡回点検、危険箇所等の早期発見やその措置
- ④ 緊急時・事故発生時の対応等危機管理、緊急事態を想定した研修や訓練等

3 施設の効用の最大発揮、住民サービスの向上

- ① 施設を活用した自主イベントの開催について
- ② 公園施設の活用
- ③ 他団体・地域との連携等
- ④ 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映
- ⑤ 利用者サービスの向上につながる提案

4 必要な人員及び財政基盤

- ① 持続的・安定的に運営できる経営基盤と職員の雇用形態、勤務形態、業務内容
- ② 職員の配置、勤務ローテーション
- ③ 職員の人材育成の基本的な考え方、個人情報保護・情報公開を含む職員研修計画
- ④ 管理運営を実施するための人員の確保

5 経費の縮減

- ① 予定価格
- ② 収支計画の積算の考え方
- ③ コスト削減の考え方
- 6 指定管理者としての適性
 - ① 指定管理者としての意欲、熱意

(2) 評価点

採点基準は優れている・少し優れている・普通・少し劣っている・劣っているとし、
 評点については以下のとおりとする。

配点	評点				
	優れている	少し 優れている	普通	少し 劣っている	劣っている
「5点」の場合	5点	4点	3点	2点	1点
「3点」の場合	3点		2点		1点

4 その他

- (1) 標準点（満点の100分の60）を設定し、第二次審査において標準点に達しない団体は、指定管理者の候補者に該当しないものとする。
- (2) 得点の最も高い団体が2団体となる場合（同点）は、重要性の高い項目における得点が高い団体を指定管理者の候補者とする。
- (3) 指定管理者選定委員会の委員に事故ある場合は、当該委員は評価を行わないものとする。この場合において、委員の過半数の評価がなければ選定を行うことはできないものとする。
- (4) 第一次審査について、応募団体の多寡にかかわらず行うこととする。

崎野公園指定管理者選定・審査基準表（一次審査）

審査項目	審査基準	配点	申請者A	申請者B	申請者C	申請者D	申請者E	申請者F
1 住民の平等な利用の確保	① 利用者の公平、公正な利用について考慮すると共に、施設の特 性や業務内容を理解し、管理運営の基本方針が町の運営方針と 合致しているか。	3						
	③ 企業(団体)倫理、コンプライアンス(法令遵守)、環境管理(SDGsの 達成や環境への配慮に関する取り組み)への対応は適切か。	3						
2 施設の適切な維持管理	① 維持管理事業は管理基準を達成し、現在の維持管理レベルを保 つものであるか。	5						
	② 施設の維持管理に係る効率的で安定的な取組は提案されている か。	5						
	③ 危険箇所・破損箇所・不良箇所の発見やその措置は適切で、利 用者の安全確保、事故防止策は具体的で効果的なものか。	5						
3 施設の効用の最大発揮と 住民サービスの向上	① 施設の稼働率を高めるための具体的な工夫がなされるなど、施 設の利用を促進するための方策がとられているか。	5						
	⑤ 施設の機能を十分に活用し、来園者サービス向上につながるよ うな独自の提案がなされているか。	3						
4 必要な人員及び財政基盤	① 施設を継続的・安定的に運営できる能力があり、施設経営の実 績を含めて組織体制及び責任体制が明確にとられているか。	5						
	④ 事業計画書に沿った管理を実施するための人員の確保は確実 にできるか。	3						
5 管理に係る経費の縮減	② 収入・支出の積算と提案事業内容との整合性が図られ提案され た事業が十分実施できる収支計画となっているか。	3						
	③ 実効性がありかつ創意工夫がある経費の効率化方策が提案され 町費の負担軽減につながっているか。	3						
6 指定管理者として	指定管理者としての意欲や熱意、責任が感じられるか。	5						
合 計		48						

※本審査は、書面審査のみです。

指定管理者選定・審査基準表

施設名		時津町崎野自然公園	
団体名			

審査項目		審査基準		配 点	評点
1 住民の平等な利用の確保	(ア) 管理運営に関する事項	①管理運営の総合的な基本方針	利用者の公平、公正な利用について考慮すると共に、施設の特性や業務内容を理解し、管理運営の基本方針が町の運営方針と合致しているか。	3	
		②成果目標と自己評価	自己評価の体制及び基準が確立され、施設運営の成果目標が適切に設定されているか。	3	
		③企業（団体）の社会的責任	企業（団体）倫理、コンプライアンス（法令遵守）、環境管理（SDGsの達成や環境への配慮に関する取り組み）への対応は適切か。	3	
小 計				9	
2 施設の適切な維持管理	(イ) 管理業務に関する事項	①維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理の方法	維持管理事業は管理基準を達成し、現在の維持管理レベルを保つものであるか。	5	
		②維持管理に関する新しい発想、新しい観点からの提案	施設の維持管理に係る効率的で安定的な取組は提案されているか。	5	
		③利用者の安全確保策、事故防止策、施設の巡回点検、危険箇所等の発見やその措置	危険箇所・破損箇所・不良箇所の発見やその措置は適切で、利用者の安全確保、事故防止策は具体的で効果的なものか。	5	
		④緊急時・事故発生時の対応など危機管理、緊急事態を想定した研修や訓練等	緊急時・事故発生時における危機管理対応は、緊急事態を想定した研修や訓練等の実施を踏まえた提案となっているか。	3	
小 計				18	
3 施設の効用の最大発揮と住民サービスの向上	(ウ) 運営業務に関する事項	①施設を活用した自主イベントの開催について	施設の稼働率を高めるための具体的な工夫がなされるなど、施設の利用を促進するための方策がとられているか。	5	
		②公園施設の活用	来園者の利便性を向上させるため、公園施設の利活用の方策は提案されているか。	5	
		③他団体・地域との連携等	施設の効用を高めるため、他の機関や団体との連携が具体的に提案されているか。	3	
		④利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映	利用者の意見・要望・苦情の把握及びその後の管理運営への反映などサービス向上のための積極的な姿勢がみられるか。	3	
		⑤利用者サービス向上につながる提案	施設の機能を十分に活用し、来園者サービス向上につながるような独自の提案がなされているか。	5	
小 計				21	
4 必要な人員及び財政基盤に関する事項	(エ) 組織及び人員に関する事項	①持続的・安定的に運営できる経営基盤と職員の雇用形態、勤務形態、業務内容	施設を継続的・安定的に運営できる能力があり、施設経営の実績を含めて組織体制及び責任体制が明確にとられているか。	5	
		②職員の配置、勤務ローテーション	人員配置及び勤務体制が適切なものとなっているか。	3	
		③職員の人材育成の基本的な考え方、職員研修計画等	人材育成方針、個人情報保護・情報公開を含む研修体制が効果的かつ適切なものとなっているか。	3	
		④管理運営を実施するための人員の確保	事業計画書に沿った管理を実施するための人員の確保は確実にできるか。	3	
小 計				14	
5 経費の縮減	(オ) 収支計画に関する事項	①予定価格＜5年総額（税込み）＞（最大25点まで）	価格評価点＝25点－{(x－y)／α}（小数点以下切り捨て） x＝当該業者の見積価格 y＝参加業者のうちの最低の見積価格 α＝指定管理料の上限額／25点 ＝13,178,000円／25点＝527,000円（千円未満四捨五入）	25	
		②収支計画の積算の考え方	収入・支出の積算と提案事業内容との整合性が図られ提案された事業が十分実施できる収支計画となっているか。	3	
		③コスト削減の考え方	実効性がありかつ創意工夫がある経費の効率化方策が提案され町費の負担軽減につながっているか。	3	
小 計				31	
6 指定管理者としての適性		指定管理者としての意欲や熱意、責任が感じられるか。		5	
小 計				5	
調 整 点				2	2
合 計				100	